



JS は日本サニテーションコンソーシアムに参画します  
—積極的に国際展開活動を実施します—

日本下水道事業団（JS）では、この度日本サニテーションコンソーシアム（JSC）に構成団体として参画することになりましたので、お知らせします。

JSC は、アジア太平洋水フォーラムが推進する「地域の水に関する知識ネットワーク」の衛生に関するハブ組織で、2009年10月に、一般財団法人下水道事業支援センター、公益社団法人日本下水道協会、一般財団法人日本環境衛生センター、公益社団法人日本環境整備教育センターを構成団体として発足しました（組織名称は現時点のもの）。

JSC は、

- ・ アジア太平洋地域の各国の衛生に関する政策的・技術的能力の向上
- ・ 下水道の整備、トイレの普及、浄化槽やし尿収集処理等のオンサイトサニテーションの開発・普及に関する能力構築

を目的としており、国際セミナーの開催、国際調査活動など様々な国際活動を実施しています。

JS は、第4次中期経営計画の柱の1つとして、「国際展開の支援強化」を挙げており、この度のJSCへの参画により、JSCの一員として、さらなる国際展開活動を進めて参ります。

なお、JSC 運営委員会（委員長：大垣真一郎国立環境研究所理事長）に、JS 理事長谷戸善彦が委員として参加いたします。

<問い合わせ先>

日本下水道事業団

国際室長 藤本 裕之

TEL : 03-6361-7824